

わがまち再発見!!

対馬市教育委員会 文化財課
☎0920(54)2341

対馬各地の地名 (大字編)

* 大典について、特に明示しない限り『津島紀事』を引用しています。

【豊玉町貝鮎】

この地が浅茅湾内の水上交通の要衝であり、運送業を生業とする人々が多く暮らしていたことから「海夫浦(かいふうら)が訛つて、「かいふな」と呼ぶようになったと伝えています。室町時代の朝鮮通信使が記した『海東諸国紀』によると「戸数二〇〇余戸」と記されており、多くの海運業者が居住していたことが窺えます。

【豊玉町和板】

和板以外にも、古文書には、靄田(あいた)や輪板と書いているものがあります。地名の由来については不詳としている資料が多いですが「いた」の由来として、

海水が入る汽水域の湿地を意味する「江田(えだ)」という言葉が訛つたのではという説もあります。

【豊玉町横浦】

現在は、干拓等により埋め立てられてしまつていますが、その昔湾内に横瀬と呼ばれる潮の流れが早い場所があり、この早瀬が自然の堤防のような役割を果たし、湾内に大波が入るのを防いでいました。その様子から、初めは「横瀬浦」と呼んでいましたが、それが略され横浦と呼ぶようになったとされています。

【豊玉町塩浜】

地区としての成立は新しく、江戸時代後半の文政二年(1819)の古文書で初めて「塩浜」という地名が最初です。

この地には元々塩田があり、これが由来となつたとされています。江戸時代後期に対馬藩が干拓を行つて

塩田から耕作田への転換を行つており、地区として居住が始まつたのはこの頃からとされています。

【豊玉町見世浦】

塩浜と同じく明治以降に居住が広まつた地区で、江戸時代までの古文書には「見世浦」という地名や地区に関する記述はほとんどありません。

語源については、地区が面する浦に三つの瀬(流れが急な場所)があつたこと由来するとされています。



豊玉の猪垣 (県指定有形民俗文化財：横浦)

つしま図書館情報

つしま図書館 ☎0920(52)3900

●本の取り扱いに注意!

最近、本を濡らしたり破つたりする方が多く見受けられます。図書館の本は大切に取り扱いってください。

6月の休館日

■休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

今月のおすすめ新着本

『これでいいのか長崎県』

岡島 慎二/編

歴史と地勢から好印象の県だが、実際は外から見るよりはるかに複雑で統一感もない。バラバラで対立だらけの県内の問題点を取り上げ、長崎の本質を解き明かす。

『キミの名前』

朱川 湊人/著

飼い猫の正体は“惑星調査員”、無職の兄と遭遇した時間の“ずれ”、伯母にしか見えない小さな鬼、カバンの中一切なくて心温まる連作短篇集。

『2週間でしつこい「悩みグセ」とサヨナラする本』

坂本 弥生/著

「顔(表情筋)のコリ」をほぐすと、心(脳)が元気になる!体が元気になる!人間関係が良好になる!人気心理カウンセラーが「悩みグセ」を解消する。

『高崎山のベンツ』

江口 絵理/著

野生のニホンザル千匹以上が暮らす、サル王国・高崎山。伝説のサル「ベンツ」が山に姿を消すまでの波乱の一生を追ったノンフィクション。

『にがおいおすりのめるかな』

深見 春夫/著

プータはにがおいお薬が苦手。病気で寝ていると、怪獣の子どもたちがきて甘い魔法の薬を飲ませてくれました。すると、プータの耳が変な角に…。

『おとのさま、ひこうきにのる』

中川 たかひろ/著

好奇心おうせいなおとのさま。のり気じゃないさんだゆうをつれて、ひこうじようにむかいます。おとのさまと、さんだゆうの珍道中。はじまりはじまり〜。



◎平成27年4月1日着任の島おこし協働隊のニューフェイス5名をご紹介します!

【つしまミュージアム・プロモーター】

対馬歴史海道博物館(仮称)のプロモーターとして、来場者へ満足していただけるような展示や企画、市民が博物館運営に参加するための仕組みづくりに取り組みます。



対馬には、実は世界に誇れる文化財がたくさん残されているのです！対馬から世界へ、世界から対馬へとつながる博物館をみなさんと一緒につくり上げたいです！

おお さわ しん
大澤 信 隊員

所属：総合政策部 観光交流商工課 歴史のまちづくり・世界遺産登録推進室所属

出身：埼玉県さいたま市



市民のみなさんの「声」があつてこそ長く愛され続ける博物館はできると考えています。
みなさんが「好き」と思える博物館を、一緒に作っていきましょう！

たか た
高田 あゆみ 隊員

所属：総合政策部 観光交流商工課 歴史のまちづくり・世界遺産登録推進室所属

出身：東京都武蔵野市

【域学連携教育コーディネーター】

インターンやフィールド研究のコーディネーター役として、それらの受入ニーズ把握、プログラム作成や対馬こども未来塾、島内3高校魅力化などに取り組みます。



「対馬出身やんな？」そう聞かれるくらい対馬に溶け込みたい！
域学の立場からみんなをつなぐお手伝い。頑張ります！

すぎ た こう へい
杉田 洸平 隊員

所属：しまづくり戦略本部 新政策推進課所属

出身：大阪府柏原市

【対馬農協・島のもん魅力発信デザイナー】

地産地消と島外向け販路開拓を両立した農業振興のデザイナーとして、対馬農協営農部や各生産部会と連携しながら、関係機関と連携したイベント企画や販路開拓に取り組みます。



元気いっぱい22歳です!! 皆様にとって当たり前でも、島外の人から見ると珍しいものが対馬にはたくさんあります! それを発信するために、皆様のお話を聞かせてください!

たる なが あき のり

垂永 晶憲 隊員

所属：農林水産部 農林・しいたけ課所属

出身：福岡県北九州市

【島の循環型農法推進プランナー】

資源の堆肥化を行い、農作物生産の振興につなげ、地産地消の推進を図り土に還元するという地域循環型資源活用の仕組みづくりに取り組みます。



このたび島の循環型農法推進プランナーとして対馬に来ました。堆肥に関わる全てのプロセスに対して新しい刺激を提供できればと考えています。みなさんどうぞよろしくお祈りします。

みず の とし ゆき

水野 敏幸 隊員

所属：農林水産部 農林・しいたけ課所属

出身：滋賀県草津市

◎総務省主催 地域おこし協力隊サミットに参加しました

3月8日東京都において開催された、地域おこし協力隊サミットに参加しました。

対馬ブースを設置し、協働隊員の活動成果や対馬の物産やおかしなどのPR活動を行ってきました。



問い合わせ 対馬市島おこし協働隊事務局（市民協働・自然共生課内） ☎0920(53)6111